

注 意 事 項

1. 試験問題の数は75問で解答時間は正味1時間20分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題には1から4までの四つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 〔問題 101〕 県庁所在地はどれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

正解は「3」であるから答案用紙の

101 ① ② ③ ④ のうち③をマークして

101 ① ② ● ④ とすればよい。

- (2) 答案の作成には **HB** の鉛筆を使用し、濃くマークすること。
良い解答の例…… ● (濃くマークすること)
悪い解答の例…… ○ ⊖ (解答したことになるない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「✕」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) 1問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

〔問題 1〕 WHO(世界保健機関)による助産師の職分に含まれないのはどれか。

1. 正常な妊産褥婦と新生児の健康診査
2. 分娩時および出生直後における母子の救急処置
3. 骨盤位分娩の娩出介助
4. 家庭、地域社会における健康教育

〔問題 2〕 42歳の初妊婦。妊娠18週に羊水の染色体検査を受け、胎児が標準型21トリソミーであった。

対応で適切なのはどれか。

- a. 妊婦の染色体検査を勧める。
- b. 1年以内に9割が死亡すると伝える。
- c. 治療方針をたてるため胎児の精査を勧める。
- d. 定期的に面談して受容の過程を支援する。

1. a、b
2. a、d
3. b、c
4. c、d

〔問題 3〕 適切なのはどれか。

1. 高齢妊婦に羊水検査を受けるよう勧める。
2. 減数手術は母体保護法に従って施行されると説明する。
3. 出生前診断の検査に対する不安は説明によって消失する。
4. 胎児診断が確実でない段階で告知せざるを得ない。

〔問題 4〕 更年期女性の特徴で正しいのはどれか。

1. 我が国の更年期障害はうつ症状が最も多い。
2. エストロゲンの分泌低下によって骨形成作用は減退する。
3. LDL コレステロールは減少する。
4. 閉経後の糖尿病ではインスリン依存性が多い。

〔問題 5〕 正しいのはどれか。

1. 思春期では性欲は亢進しない。
2. 男子の性的関心は第二次性徴の後に起こる。
3. 高校生女子の性交経験の増加が著しい。
4. 10代の妊娠中絶件数は全件数の50%を占める。

〔問題 6〕 妊娠期における薬物の影響で正しいのはどれか。

1. 妊娠4～7週は催奇形性が低い。
2. 妊娠16週以降は胎児毒性がある。
3. 胎盤を通過する薬物の胎児移行は、妊娠の進行とともに減少傾向にある。
4. 薬物の除去半減期は長くなる傾向にある。

〔問題 7〕 健常な父親と血友病Aの保因者である母親との第1子が血友病Aの男児であった。現在、第2子を妊娠中である。

第2子で正しいのはどれか。

1. 男児では血友病Aとなる確率は $1/2$
2. 男児では血友病Aの保因者となる確率は $1/2$
3. 女児では血友病Aとなる確率は $1/4$
4. 女児では血友病Aの保因者となる確率は $1/4$

〔問題 8〕 妊婦に禁忌とされている薬物はどれか。

1. ワルファリンカリウム(抗凝血薬)
2. バンコマイシン(抗菌薬)
3. ファモチジン(抗消化性潰瘍薬)
4. 塩酸ヒドララジン(降圧薬)

〔問題 9〕 先天異常で正しいのはどれか。

1. ダウン症候群の児は大きな耳介が特徴である。
2. 風疹ウイルスによる先天異常児の発生頻度は妊娠2か月の顕性感染で60%である。
3. ターナー症候群の児の知能指数(IQ)は正常である。
4. 無脳児は男児が多い。

〔問題 10〕 子宮の疾患でヒト絨毛性ゴナドトロピン(hCG)の測定が有用なのはどれか。

1. 子宮肉腫
2. 子宮頸癌
3. 子宮体癌
4. 胞状奇胎

〔問題 11〕 外陰部から肛門にかけて乳頭状隆起と軽い瘙痒感がみられる女性の性感
染症で正しいのはどれか。

1. ヘルペスウイルスの感染である。
2. レーザーによる治療が行われる。
3. ペニシリンで根治する。
4. 妊娠初期に胎児感染を起こす。

〔問題 12〕 WHO の基準による精液所見の組合せで正しいのはどれか。

1. 精子減少症 ———— 精子濃度が $20 \times 10^6/ml$ 未満
2. 精子無力症 ———— 抗精子抗体が陽性
3. 奇形精子症 ———— 形態正常精子が 50%～70 %
4. 無精子症 ———— 精液が射精されない

〔問題 13〕 受精の機序で正しいのはどれか。

1. 精子は射精直後から受精能をもつ。
2. 精子の進入に伴い卵は第 1 成熟分裂をする。
3. 受精卵は受精後 72 時間で桑実胚となる。
4. 受精卵は受精後 7 日で子宮腔内に到達する。

〔問題 14〕 胎児の生理・発育で正しいのはどれか。

1. 妊娠 20 週ころに嚥下運動が始まる。
2. 妊娠 24 週以降は女児の平均体重が男児よりも重くなる。
3. 妊娠 28 週になると肺サーファクタントが羊水中に認められる。
4. 胎児期の臍帯静脈血の酸素分圧は新生児の動脈血よりも高い。

〔問題 15〕 妊娠 34 週単胎の妊婦。血圧 154/96 mmHg、尿蛋白(－)、尿糖(－)、浮腫(－)、推定児体重 1,400 g、羊水量インデックス(AFI) 4 cm、NST は異常なし、前期破水なし。前回までの妊婦健康診査では経過良好であった。

周産期に起こる可能性が最も高いのはどれか。

1. 微弱陣痛
2. 胎児の徐脈
3. 弛緩出血
4. 児肺低形成

〔問題 16〕 臍帯、胎盤で正しいのはどれか。

1. 臍帯には栄養血管がある。
2. 臍帯血流は臍帯両端の血圧差によって生じる。
3. インスリンは胎盤を通過しない。
4. 胎児の胎盤に対する重量比は妊娠の進行とともに小さくなる。

〔問題 17〕 妊娠末期の母体循環器系の変化で注意を要するのはどれか。

1. 安静時脈拍数が約 10 回/分増加している。
2. 心容積が増大している。
3. 心臓が左上方に転位している。
4. 平均血圧が 107 mmHg である。

〔問題 18〕 妊婦の葉酸摂取で正しいのはどれか。

1. 水頭症の発症リスクを低減する。
2. 妊娠 12 週から摂取する。
3. 栄養補助食品からの摂取は避ける。
4. 摂取量は 1 日 1 mg 以下とする。

〔問題 19〕 ドイツェによる妊娠末期の心理的変化の特徴はどれか。

1. 子どもとの共生関係が強まる。
2. 胎児の認識の仕方は親役割受容の指標になる。
3. 若年妊婦は腹部の増大による生活の制限を重視している。
4. 分娩は胎児との分離への恐怖となる。

〔問題 20〕 妊娠による子宮頸部の変化で正しいのはどれか。

1. 妊娠初期の子宮頸部は下部後方を向く。
2. 子宮頸部の軟化が著明になるのは妊娠 2～3 か月である。
3. 妊娠中期までの平均頸管長は 24 mm である。
4. 子宮頸部の展退は下から上に起こる。

〔問題 21〕 フリードマン頸管開大曲線で正しいのはどれか。

1. 潜伏期は経産婦では平均 4 時間である。
2. 活動期には急速に頸管が開大する。
3. 加速期は初産婦では平均 3 時間である。
4. 極期には児頭の下降が著しい。

〔問題 22〕 分娩による母体の変化で正しいのはどれか。

1. 分娩中は呼吸性アシドーシスになる。
2. 分娩中はカテコールアミンが減少する。
3. 胎盤娩出時は血液凝固能が亢進する。
4. 分娩直後は膀胱内圧の感受性が高まる。

〔問題 23〕 夫立ち会い分娩における夫のアセスメント項目で適切でないのはどれか。

1. 交友関係の範囲
2. 思いやる気持ち
3. 性機能と生殖機能とに対する思考の成熟度
4. 役割を引き受ける準備性

〔問題 24〕 プロラクチンで正しいのはどれか。

1. 下垂体後葉から分泌される。
2. ドパミンによって分泌が促進される。
3. 血中濃度は分娩終了直後から上昇する。
4. 非授乳婦では産褥 2～3 週で非妊時の血中濃度に戻る。

〔問題 25〕 新生児の体温調節の特徴で正しいのはどれか。

1. 環境の湿度が高い方が蒸散による熱の喪失は大きくなる。
2. 保育器内での最も大きい熱喪失ルートは輻射である。
3. 低体温になりやすいのは褐色脂肪組織が少ないためである。
4. 熱産生は筋肉の動きによる。

〔問題 26〕 多胎妊娠で正しいのはどれか。

1. 一卵性双胎は二卵性双胎よりも周産期死亡率が低い。
2. 妊娠貧血が起こりやすい。
3. 過期妊娠になりやすい。
4. 単胎妊娠よりも先天性奇形は少ない。

〔問題 27〕 24歳の初産婦。身長165 cm、体重63.0 kg、やや扁平骨盤。妊娠39週2日、推定児体重2,752 g。内診所見は子宮口9 cm開大、展退度90%、Station +2、大泉門9時、小泉門3時に触れ、2時間前から変化なし。胎児心拍は異常なく、陣痛周期3分、発作40秒である。

この状況はどれか。

1. CPD
2. 微弱陣痛
3. 低在横定位
4. 正 常

〔問題 28〕 正しいのはどれか。

1. 臍帯偽結節は分娩時に障害を起こしやすい。
2. 顔位で頤部前方の場合は経膈分娩が不可能である。
3. マックロパーツ法は骨盤位の上肢解出法である。
4. 狭骨盤の定義は産科真結合線9.5 cm未満である。

〔問題 29〕 産褥熱で正しいのはどれか。

- a. グラム陰性桿菌と嫌気性菌との混合感染が多い。
- b. 産褥 10 日以降に発症する。
- c. 病状の進行による敗血症ではショックを起こさない。
- d. 帝王切開術はリスク因子である。

1. a、b 2. a、d 3. b、c 4. c、d

〔問題 30〕 37 歳の経産婦。帝王切開術後 1 日の昼食後に軽い呼吸困難と多呼吸とを訴えたため、ペーパーバッグを口と鼻に当てて呼吸をさせて様子を見た。術後 2 日の朝に歩行しようと立ったとき、突然胸痛を訴え意識を失った。

最も疑われるのはどれか。

- 1. 過換気症候群
- 2. 静脈血栓症
- 3. 肺塞栓症
- 4. 起立性低血圧

〔問題 31〕 新生児期のけいれんの原因で正しいのはどれか。

1. 高血糖
2. 高カルシウム血症
3. 高マグネシウム血症
4. 高ナトリウム血症

〔問題 32〕 妊娠 38 週 4 日。80 bpm の胎児持続性徐脈が出現し、常位胎盤早期剥離と診断され、緊急帝王切開術が行われた。

予想される児の状況はどれか。

1. 新生児仮死
2. 呼吸窮迫症候群
3. 頭蓋内出血
4. 多血症

〔問題 33〕 在胎 31 週、1,500 g の児が出生した。

正しいのはどれか。

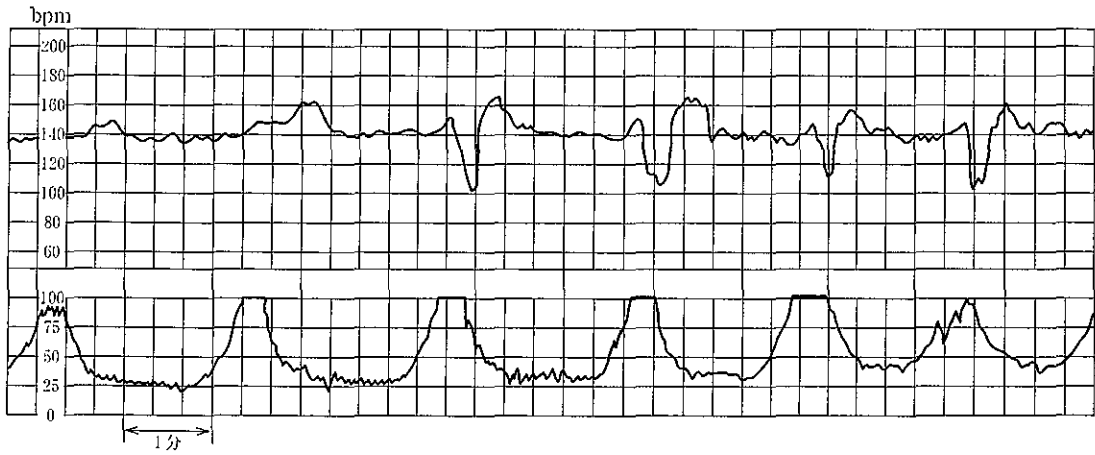
1. 相当体重児 (appropriate-for-dates infant) である。
2. 極低出生体重児である。
3. 未熟 (児) 網膜症は発症しない。
4. 無呼吸発作は発症しない。

〔問題 34〕 乳幼児期の感染症と病原体との組合せで正しいのはどれか。

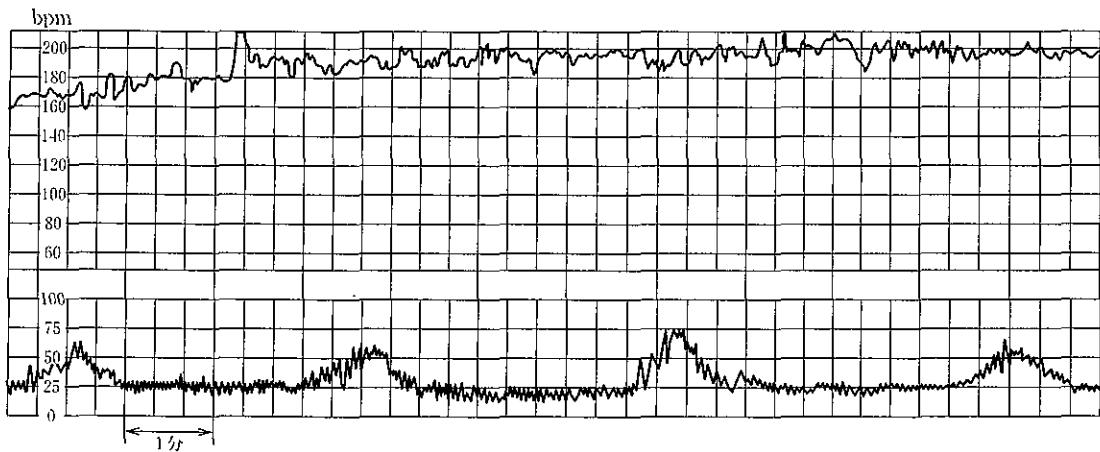
1. 突発性発疹 ————— コクサッキーウイルス
2. 手足口病 ————— ヒトヘルペスウイルス
3. 鶯口瘡 ————— アスペルギルス
4. 伝染性紅斑 ————— ヒトパルボウイルス

〔問題 35〕 胎児心拍陣痛図で帝王切開術の可能性が低いのはどれか。

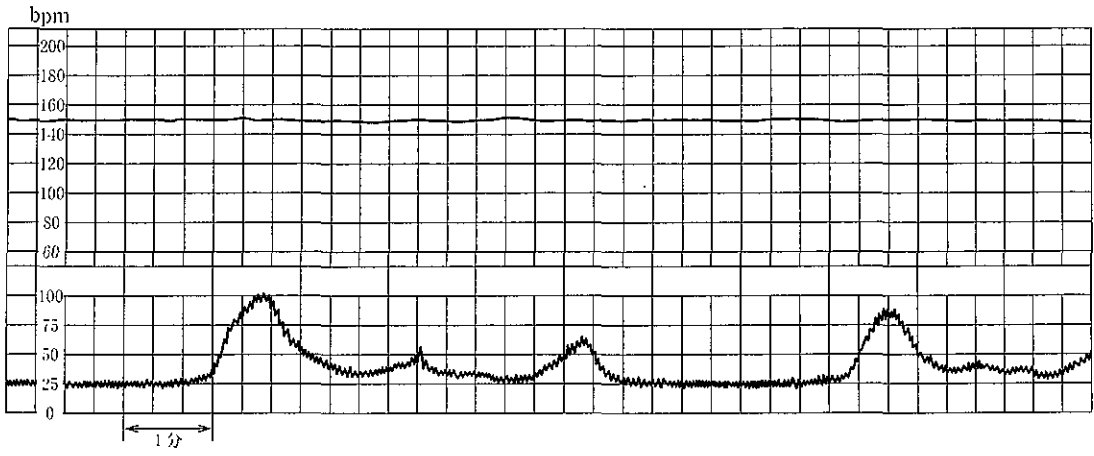
1.



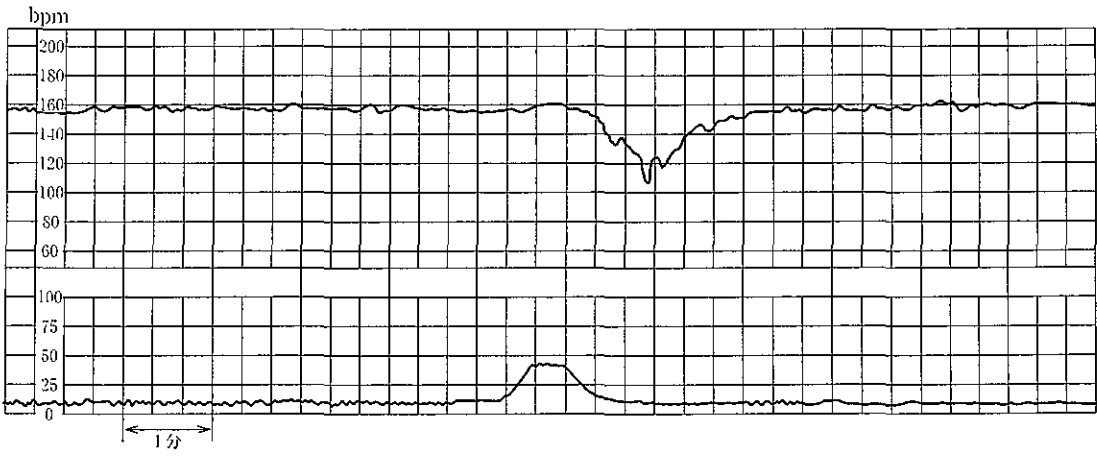
2.



3.



4.



〔問題 36〕 近親者に先天性疾患児を持つ妊婦が出生前診断の相談のために専門外来を受診した。

カウンセリングで最も適切なのはどれか。

1. ピアカウンセリング
2. 家族カウンセリング
3. 行動カウンセリング
4. 意思決定カウンセリング

〔問題 37〕 小学4年生を対象とした性教育の目的で優先されるのはどれか。

1. 生命誕生の科学的な仕組みを理解する。
2. 性器の形態を正しく理解する。
3. 男女の心理の違いを理解する。
4. 第二性徴を理解する。

〔問題 38〕 セカンドレイプはどれか。

1. 性的被害に遭ったのは被害者に責任があると第三者が言うこと
2. 被害者の意思に反して強制的で暴力的な性的行為を加えること
3. 子どもへの性暴力が長期化し後遺症を残すこと
4. 夫やパートナーが性暴力を加えること

〔問題 39〕 更年期女性でホルモン補充療法を勧めてよいのはどれか。

1. 肝機能障害
2. 乳癌の術後
3. 血栓症の既往
4. 月経前症候群の既往

〔問題 40〕 家族計画で正しいのはどれか。

1. 家族計画と避妊は同義である。
2. 未婚のカップルは対象に含まれない。
3. 子どもを持たないことを選択した女性は対象に含まれない。
4. 不妊症のカップルも対象とする。

〔問題 41〕 妊婦の健康診査で正しいのはどれか。

1. 妊娠 34 週で第 2 頭位の児心音聴取部位は妊婦の左側の腹壁である。
2. レオポルド胎児触診法の第 4 段では妊婦の足方を向き下向部の種類・移動性を診断する。
3. 臍帯雑音は妊婦の心拍と同じリズムである。
4. 安藤による子宮底長の測定法は膝を曲げて測る。

〔問題 42〕 妊娠経過中の変化で正常なのはどれか。

1. 心拍出量は妊娠 18 週から増加する。
2. 収縮期血圧は妊娠 20 週から徐々に上昇する。
3. 血小板数は妊娠 28～32 週ころ最も減少する。
4. 白血球数は妊娠 36 週ころ最も増加する。

〔問題 43〕 母乳の成分で牛乳よりも少ないのはどれか。

1. ラクトフェリン
2. リン
3. ビタミン A
4. 分泌型 IgA

〔問題 44〕 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律で正しいのはどれか。

1. 1～3歳までの子を養育する者は育児休業に準ずる措置を受けられる。
2. 小学校就学前の子の看護休暇を年10日取得できる。
3. 休業期間を分割して取得できる。
4. 育児時間を規定している。

〔問題 45〕 既往歴と予測されるリスクとの組合せで正しいのはどれか。

1. 不妊症 ————— 前置胎盤
2. 子宮腺筋症 ————— 子宮破裂
3. 妊娠高血圧症候群(妊娠中毒症) ——— 胎位異常
4. 帝王切開術 ————— 癒着胎盤

〔問題 46〕 妊婦の妊娠受容に影響する要因で関連が低いのはどれか。

1. 予期しない妊娠
2. パートナーとの関係
3. 高齢初妊娠
4. ボディイメージ

〔問題 47〕 児頭の回旋の組合せで正しいのはどれか。

1. 第1回旋 ——— 縦軸回旋 ——— 大泉門が先進
2. 第2回旋 ——— 縦軸回旋 ——— 小泉門が恥骨結合側
3. 第3回旋 ——— 横軸回旋 ——— 屈曲運動
4. 第4回旋 ——— 横軸回旋 ——— 殿部の回旋

〔問題 48〕 組合せで正しいのはどれか。

1. 胎盤剥離徴候 ————— スパルディング (Spalding) 徴候
2. 前置胎盤 ————— サイナソイダルパターン (sinusoidal pattern)
3. 絨毛膜下血腫 ————— 副胎盤
4. 深部静脈血栓症 ————— ホーマンズサイン (Homans sign)

〔問題 49〕 27歳の初産婦。妊娠39週4日、未破水。妊娠経過は特に異常なし。6分間隔で陣痛が発来して受診中の病院に電話連絡し入院となった。産婦の表情はやや苦悶様で発作時に手すりにつかまって歩いていたが、肛門圧迫感はない。

優先すべき対応はどれか。

1. 前回の外来受診時の子宮口開大度を尋ねる。
2. 感染症の有無を確認する。
3. 児心音を聴取する。
4. 分娩室への入室を行う。

〔問題 50〕 29歳の初産婦。陣痛は2～3分間欠、発作は50秒。2時間前に破水した。「おしりが押される」と言って陣痛発作時にベッド柵につかまり身体に力を入れている。内診所見は子宮口8cm開大、展退度100%、Station+2である。

対応で適切でないのはどれか。

1. 分娩体位を整え努責を誘導する。
2. 陣痛発作時に肛門を圧迫する。
3. 陣痛間欠時に弛緩法を指導する。
4. いきみを逃す呼吸法を指導する。

〔問題 51〕 胎盤剥離徴候の組合せで正しいのはどれか。

1. キュストネル徴候 ————— 恥骨結合上縁で腹壁を圧迫しても臍帯は戻らない。
2. アールフェルド徴候 ————— 臍帯を持ち他手で子宮底を軽打しても伝導しない。
3. ストラスマン徴候 ————— 分娩直後に臍帯をはさんだ鉗子が 15 cm 以上下降する。
4. シュレーダー徴候 ————— 剥離すると便意をもよおす。

〔問題 52〕 分娩体位の特徴で正しいのはどれか。

1. 仰臥位分娩は軟産道裂傷を起こしにくい。
2. 座位分娩は分娩第 3 期出血が多い。
3. 側臥位分娩は介助者にとって表情がわかりやすい。
4. 半臥蹲踞位分娩は骨盤入口部が拡大する。

〔問題 53〕 分娩の三要素で難産の原因となる頻度が高いのはどれか。

1. 産道
2. 娩出力
3. 胎児およびその付属物
4. 三要素ともほぼ同じ

〔問題 54〕 分娩時出血量 2,000 g。血圧低下、頻脈、血尿が出現し始めた。

予測される検査データはどれか。

1. 血小板 $7 \text{ 万}/\mu\text{l}$
2. 出血時間 3分
3. FDP(フィブリン分解産物) $8 \mu\text{g}/\text{dl}$
4. プロトロンビン時間 12秒

〔問題 55〕 吸引分娩で正しいのはどれか。

1. 陣痛発作時に牽引に合わせて努責するよう指導する。
2. 陰圧は徐々に上昇させ 100～200 mmHg に設定する。
3. 陰圧が十分にかかるよう小さめの吸引カップを準備する。
4. 児頭が娩出するまで肛門保護や会陰保護は行わない。

〔問題 56〕 緊急時の対応で誤っているのはどれか。

1. 羊水塞栓症が疑われるときは播種性血管内凝固症候群(DIC)の治療を行う。
2. 子宮内反症では双手圧迫法を行う。
3. 不規則抗体陰性の場合は交差適合試験を省略できる。
4. 子癇発作時には最初に気道を確保する。

〔問題 57〕 31歳の経産婦。産褥5日、体温37.2℃。子宮底は臍下2横指で軟らかく、圧痛はない。悪露は赤色で悪臭はない。疲労感と腰部痛とがあり後陣痛が強い。2時間前に排尿した。

アセスメントで最も適切なのはどれか。

1. 正常な子宮復古
2. 膀胱充満
3. 子宮内膜炎
4. 卵膜遺残

〔問題 58〕 マタニティブルーズで適切なのはどれか。

1. 早期に妄想がみられる。
2. 人工栄養の褥婦に多い。
3. 治療は抗うつ薬が第1選択である。
4. 夜間授乳の負担の軽減を図る。

〔問題 59〕 死産した褥婦の乳汁分泌抑制の援助で適切なのはどれか。

1. 乳房緊満が生じる前に圧迫する。
2. 産褥1日から搾乳する。
3. 温罨法をする。
4. 基底部マッサージをする。

〔問題 60〕 産褥 2 日に下肢に痛みが生じ、血栓性静脈炎と診断された。

適切なケアはどれか。

1. 下肢に圧迫包帯を巻くことを勧める。
2. 血栓部の温罨法を勧める。
3. 用手による血栓部のマッサージを勧める。
4. ガードルの着用を勧める。

〔問題 61〕 合併症を持つ妊産褥婦で正しいのはどれか。

1. 人工透析をしている場合は妊娠継続は難しい。
2. 卵巣嚢腫は妊娠 10 週以前に手術をすることで流産を予防できる。
3. 漿膜下子宮筋腫摘出後は帝王切開術が適切である。
4. HIV に感染している場合は母乳を与えない。

〔問題 62〕 てんかん合併妊娠で正しいのはどれか。

1. 妊娠初期は抗てんかん薬の服用を中止する。
2. 抗てんかん薬の服用は先天奇形の発生頻度を上げる。
3. 分娩は帝王切開術が原則である。
4. 児がてんかんになる危険性は一般妊婦と差がない。

〔問題 63〕 生後1日の新生児が血性吐物を嘔吐した。

必要な検査はどれか。

- a. 腹部エックス線単純撮影
- b. アプト試験
- c. クリニ試験
- d. シェイク試験

1. a、b 2. a、d 3. b、c 4. c、d

〔問題 64〕 ビタミンK₂シロップで正しいのはどれか。

- 1. 新生児メレナの予防には無効である。
- 2. 早期新生児には蒸留水で10倍に希釈し与える。
- 3. 1回目は初回授乳時に与える。
- 4. 2回目は1か月の健康診査時に与える。

〔問題 65〕 乳児の聴覚障害で誤っているのはどれか。

- 1. アミノグリコシド系の抗菌薬によって起こる。
- 2. 生後6か月までに治療を開始した方が回復が良い。
- 3. 先天性聴覚障害の頻度は出生1,000人に1～3人である。
- 4. 聴力マススクリーニングは全国レベルで行われている。

〔問題 66〕 我が国の合計特殊出生率で正しいのはどれか。

- 1. 18～49歳の女子人口を基に計算される指数である。
- 2. 1950年代の低下は主に有配偶率の低下による。
- 3. 1970年代以降の低下は主に30歳代における出生率の低下による。
- 4. 平成15年は1.29である。

〔問題 67〕 平成 15 年における我が国の妊産婦死亡の直接産科的死因の第 1 位はどれか。

1. 分娩後出血
2. 前置胎盤及び胎盤早期剥離
3. 産科的塞栓症
4. 高血圧性障害

〔問題 68〕 A 県では 10 代の妊娠が増加し、高校中退者が増加傾向にある。今後の対応を検討するにあたり、実態を把握することにした。

既存の母子保健統計で入手できるのはどれか。

- a. 10 代の分娩数
- b. 10 代の母親の未婚率
- c. 10 代の母親の高校中退率
- d. 10 代の人工妊娠中絶数

1. a、b
2. a、d
3. b、c
4. c、d

〔問題 69〕 「健やか親子 21」の思春期の保健対策の強化と健康教育の推進に対する目標に挙げられていないのはどれか。

1. 10 代の人工妊娠中絶率の減少
2. 10 代の喫煙をなくす
3. 低用量ピルによる避妊法の普及
4. 思春期外来の設置の増加傾向

〔問題 70〕 新生児訪問指導で正しいのはどれか。

1. 母体保護法に基づくものである。
2. 都道府県が実施主体である。
3. 住民登録している母子が対象である。
4. 訪問指導は新生児期を過ぎても継続できる。

〔問題 71〕 正しいのはどれか。

1. 出産育児一時金は妊娠6か月以上の出産で支給される。
2. 生活保護法による給付に出産扶助は含まれない。
3. 妊娠の届出は母子保健法に規定されている。
4. 助産所の施設基準は保健師助産師看護師法に規定されている。

〔問題 72〕 正常妊婦の健康診査と保健指導とを行う助産師外来の目的で最も適切なものはどれか。

1. 助産師の自律と責任感を養う。
2. 妊婦と家族への個別的な継続ケアを行う。
3. 不足する産科医師の業務負担を軽減する。
4. 健康診査を低料金で提供する。

〔問題 73〕 助産所の管理で正しいのはどれか。

1. 開設者は嘱託医師を定めて置かなければならない。
2. 薬剤師を勤務させることはできない。
3. 開設者は助産師でなければならない。
4. 管理者の氏名を助産所内に掲示することはできない。

〔問題 74〕 合併症のある妊産婦が早期に適切な医療を受けられるのはどれか。

1. 療育の給付
2. 更正医療
3. 療養の援護
4. 育成医療

〔問題 75〕 分娩時のインシデントレポートの目的で正しいのはどれか。

1. 損害賠償責任の明確化
2. 助産師の技術の向上
3. 事故の発生予防
4. 管理分娩の徹底

